

2021年11月4日

令和3年度 VOL.26

《 作って楽しむ
自分の器 》

そろそろ再開、習い事

「第14期 海浜陶芸教室」参加者募集中

募集締切/2021年11月25日(木)

国営ひたち海浜公園では、「第14期 海浜陶芸教室」の参加者を募集中です。笠間焼の陶芸家を講師に迎える本格的な陶芸教室。金曜日と土曜日の2コースから、ライフスタイルにあわせて選択できます。なお、会場となる陶芸棟では、飛沫防止パーテーションの設置や、小まめな換気等、感染拡大防止対策に取り組んでいます。



募集チラシ



制作風景 (2020年2月20日撮影)

◆「あったらいいな」をかなえる陶器づくり

平成29年度にスタートして以来、延べ117人の方々にご参加いただいています。「特徴がないのが特徴」ともいわれ、多様性が魅力の笠間焼。本教室でも決められたお題はなく、全12回の中で、茶わん、湯呑み、花瓶など暮らしの中の「あったらいいな」を叶える自分好みの陶器づくりを楽しむことができます。

- 日 程/【金曜日コース】2021年12月10日(金)~2022年3月18日(金) ※期間中の金曜(12/24・12/31・2/4)は休講
【土曜日コース】2021年12月11日(土)~2022年3月19日(土) ※期間中の土曜(12/25・1/1・2/5)は休講
- 時 間/10:00~13:00(お昼休憩なし) ■場 所/砂丘エリア 陶芸棟
- 協 力/笠間焼協同組合 ■定 員/各コース12名(定員を超えた場合は抽選)
- 参加費/24,000円(12回分) ※粘土代・焼成費・入園料・駐車料金が別途必要
- 申 込/FAXにて申込。詳しくは募集チラシ参照 ■締 切/11月25日(木)



新型コロナウイルス対策としてパーテーションを設置

◆講師は、笠間焼の陶芸家

講師を務めるのは、笠間に窯を構える陶芸家。各コース2名の講師が、週替わりで担当します。参加者の技量に合わせた作陶技術の指導により、陶芸を始めてみたい初心者の方から、新しい技法にチャレンジしたい経験者の方まで、幅広くご参加いただけます。

【金曜日コース】

筒井 修

- 2011 松屋銀座にて第12回個展
- 2012 「ひろがるかたちふくらむかたち」茨城県陶芸美術館 出品
- 2018 ドイツ カールスルーエ グループ展出品

福野 道隆

- 2006 第46回伝統工芸新作展にて 東日本支部賞受賞
- 2012 第40回伝統工芸陶芸部会にて 40回記念賞受賞
- 2021 第49回伝統工芸陶芸部会にて 日本工芸会賞受賞

【土曜日コース】

寺本 守

- 2014 第19回岡田茂吉賞MOA美術館
- 2015 「伝統工芸の現存性」MOA美術館、ホスピタルアート制作 土浦協同病院
- 2018 ドイツ カールスルーエ グループ展出品

羽石 修二

- 2006 日本伝統工芸展・入選(以後14回)
- 2008 東日本伝統工芸展・入選(以後14回)
- 2021 日本伝統工芸展 日本工芸会会長賞受賞

Information

11月9日(火)の休園日に
コキアの抜き取り作業を行います。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4